

(別紙様式)

正規許可船・蓄養場リスト対策確認書発行申請書

水産庁遠洋課長 殿

申請者名 \_\_\_\_\_  
住 所 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
記名押印 \_\_\_\_\_  
又は署名 \_\_\_\_\_  
資 格 \_\_\_\_\_  
申請年月日 \_\_\_\_\_

別添の事前確認申請を行う貨物について、正規許可船・蓄養場リスト対策に反しない貨物であることの確認書の発行を申請します。

記

I 輸入の内容

関税率表 の番号等	商品名	数量	単価	原産地	金額
	くろまぐろ	kg			
	めばちまぐろ			船積地域 (船積港)	
	めかじき				
	みなみまぐろ				
備考					

II その他

	船名	船籍	長さ	m
漁獲した漁船	漁業 種類	1.はえ縄 2.まき網 5.その他 ( )	3.定置網	4.蓄養
漁獲した海域	1.大西洋 2.インド洋 3.東部太平洋 4.その他の太平洋			
漁獲した時期	年 月 ~ 年 月			
統計証明書等番号				

上記の貨物は、正規許可船リスト対策又は正規蓄養場リスト対策に反しない貨物であることを確認する。

水産庁遠洋課長 (確認印)

(申請書の記載要領)

- (1) Iの「輸入の内容」欄については、事前確認申請書に準じて記載すること。
- (2) 「漁獲した漁船」の船名については、原則としてアルファベットで記載すること。  
なお、蓄養まぐろ、定置網により漁獲されたもの等の場合には、当該事業場名等を船名欄に記載するとともに、その所在国名を船籍欄に記載すること。
- (3) 「漁獲した漁船」の漁業種類については、1から5のいずれか該当する箇所に○印を付すこととし、5に該当する場合には、( )内に漁業種類を記載すること。
- (4) 「漁獲した海域」については、1から4のいずれか該当する箇所に○印を付すこと。  
なお、ここでいう大西洋とは地中海を含めることとし、東部太平洋とは西経150度以東の太平洋とする。
- (5) 「漁獲した時期」については、その年月を記載すること。
- (6) 「統計証明書等番号」については、当該貨物に係る統計証明書、漁獲証明書又は再輸出証明書のDOCUMENT NUMBERを記載すること。複数魚種の申請を行う場合には、「めばちまぐろ No. ○○○、めかじき No. △△△、みなみまぐろ No. ×××」のように記載すること。